

東丹沢方面：不動尻橋の架け直し

令和7年3月11日

＜「不動尻の木橋の架け直しを行いました」＞

- 不動尻から大山三峰山方面にある木橋が落下しており、巻き道も滑りやすく危険なことを確認したため、当センターの職員で架け直しを実施しました。



赤線部が巻き道として利用されていた

- 今回は川の方に完全に落ちていたため、滑車を使いえん堤の上に木橋の全体をもちあげてから設置場所を決めました。



- 木橋を安定させるために石を下に挟みました。また、渡るときに滑らないように表面にカスガイを打ち込みました。滑りにくなりましたが、木橋を渡る際は十分に注意するようお願いいたします。



作業前



作業後

- 周辺の木橋についても状況を確認し、見落としやすく足を引っ掛けてしまいそうなワイヤーに目印をつけて、今回の作業を終えました。



作業前



作業後（赤丸に目印を設置）